

富士フィルム生協より防災備蓄品1万食

寄贈

食品ロス削減意識が広がり、切り替え時にはフードバンクへの食品寄贈が増える。かつて乾パンに代表された防災食だが、おいしく頂ける工夫に満ちているものが多い。おいしく役立っている。



サンマのかば焼き、きんぴらごぼう、ホタテかゆ、ビスコ、ビスケット、ラーメンなど、様々。企業・自治体・学校・自治会のほかに（一社）食品ロス・リポーンセンターなどの仲介団体からも寄せられる。



事務局長メッセージ

フードバンクかながわは、設立から4年目を迎えます。この3年間で振り返ると1年目の取扱量が46ト、2年目が97ト、そして昨年度はコロナウイルス感染症拡大の影響もあり、210トと大きく伸長しました。



しかし、神奈川県内の家庭から出される食品ロス22万トンから見ると0.1%に過ぎません。また神奈川県内で生活保護支給額以下の収入の方が約150万人いると推定していますが、その1割、約15万人の方が食支援が必要と仮定すると約5.5万ト/年の食品が必要で、0.4%に止まっています。そして、前記の2つ「食品ロスと食支援」を結びつけるための、たすけあい・支え合いの食支援活動もまだまだ不足していると思われます。

また、弊団体の現在の取扱品は「常温保存可能食品とお米」が中心で、野菜や冷凍品、生鮮品の取扱いの要望も増えており、検討が必要であると考えています。

2021年度は、フードバンクかながわの設立目的（モットー）である「もったいない」を「分かち合い」～「ありがとう」へを一層すすめる所存ですので、より多くの皆様のご支援、ご協力をいただきますようお願いいたします。
事務局長 藤田 誠

「柴口このみのおいしい水」の寄贈

横浜市のオフィシャルウォーター「はまっ子どししThe Water」は、横浜市と横浜シーサイドラインが連携し、横浜のおいしい水と水源保全を訴える。売り上げの一部が水源保存活動に寄付されている。コロナ禍での販売縮小によりフードバンクに寄付され、食品ロス削減と福祉に活用された。



フードバンクかながわ事務局小林薫さんは元横浜市水道局職員、水へのこだわりがあります。

日本農産工業株式会社より卵スープ/ふかひれスープ

20年に引き続き25,500食のスープの寄贈。



伊藤園より煎茶/昆布茶

コロナ禍でホテルで提供する煎茶、昆布茶の利用が激減。3050個の提供。



相鉄ローゼン泉区3店舗。いずみ中央店/山手台店/ひなた山店でフードドライブが始まっている。



相鉄ローゼンいずみ中央店
写真：竹中まみさん

フードドライブ 160拠点 超に

無印良品の店舗で
フードドライブ提携開始
5月中旬から15店舗で。

港南台バース店/MUJI comシア
ル鶴見店/新横浜ベベ店/トレッ
サ横浜店/ららぽーと横浜店/日
吉東急店/そごう横浜店/横浜
ジョイナス店/NEWo Man
YOKOHAMA店/Corette/Mare
みなとみらい店/ジョイナステ
ラス二俣川/オーロラモール東
戸塚店/ノースポートモール港
北店/ MUJI com ビーンズ中山/
東急プラザ戸塚店

生活クラブたかつデポー

かわさき生活クラブたかつデポーでのフードドライブは、チラシによる呼びかけで30人から180個の持ち込みがあり、段ボール11個分が寄贈された。



また川崎医療生協との連携で食品支援（フードパントリー）も行った。5名来所し予約希望が10名あるなどの反響。



写真：
たかつデポー



お問い合わせ

公益社団 フードバンクかながわ info@fb-kanagawa.com
236 - 0051 横浜市金沢区富岡東2-4-45
Tel 045-349-5803

発行責任：藤田 誠

基本情報 2021年度の累計 (2021/4/30現在)

寄贈された食品 回 11.6ト	提供した食品 203回 15.1ト
企業等 35回 7.4ト	行政・社協 54回 3.6ト
フードドライブ 70回 4.2ト	地域のフードバンク 32回 4.0ト
	子ども食堂等 85回 5.3ト
	施設 5回 0.5ト
	福祉・病院関係 27回 1.7ト

合意書締結団体

寄贈締結団体	162団体
提供締結団体	215団体
行政・社協	53団体
市民団体	166団体
(子ども食堂・居場所・施設・福祉関係)	

賛助会員寄付状況

団体会員	167団体 606万円
個人会員	252人 1255千円
寄付累計	36,195,097円

3月
寄贈 19.1ト 提供 22.9ト

(2020年度実績 寄贈 210ト・提供 194ト)

4月の状況 4/1~4/30 寄贈 11.6ト 提供 15.1ト

【寄贈食品】 11.6ト	【提供食品】 15.1ト	131団体 203回
事業者 7.4ト	行政・社協 3.6ト	30団体 54回
フードドライブ 4.2ト	地域のフードバンク 4.0ト	20団体 32回
	子ども食堂・居場所 5.3ト	60団体 85回
	施設関係 0.5ト	4団体 5回
	福祉病院関係 1.7ト	17団体 27回

敬称略で報告
します。

寄贈

事業者寄贈

横浜市水道局の水2800本、伊藤園のホテル仕様ティーバック3050個、日本農産工業の卵スープ他25000食、日本食研のたれ類8000個の寄贈。防災食品では富士フィルム生協より13000個のクラッカーなど。

フードドライブ

イトーヨーカドー 1トン、ユーコープ常設店326kg、泉区そうてつローゼン3店舗90kg、金沢区イオン2店舗59kg。労組関係から1.5トン、宅配で28件337kg。

提供

横浜市ひとり親支援(民間委託) 1ト、相模原市学生支援700kg。川崎市638kg、横浜市14区社協348kgが多い。市民団体の食支援活動は、瀬谷区お福分の会842kg、横須賀市フードバンクかながわプラス493kg、小田原市報徳食品支援センター470kg。川崎医療生協435kg、茅ヶ崎市さろんどて271kg、川崎市青丘社281kg。子ども食堂関係は59団体が活動している。

ボランティア

コロナ禍での限定受け入れ。
のべ61名。

ぽちっとカフェの食料支援

高校生
居場所

川崎市立川崎高校(定時制)では毎週金曜日の夕方、オープンスペースを活用し居場所・学習支援の場「ぽちっとカフェ」を開催する。運営を行っているのは社会福祉法人青丘社・ふれあい館だ。4月23日、30日に開かれたカフェをふれあい館の鈴木健さんに聞いた。

食料支援のない日の参加は20名だが、23日は50人ぐらい、30日は70名以上の高校生がきて、どんな食料がもらえるのかととてもワクワクした感じでした。お米やスパゲッティなどは家族がととても助かる、カップラーメンやレトルトカレーなどは自分用にうれしい、とみんな話していました。

家の食料が尽きてという家庭もあるようです。
(ふれあい館 鈴木健さん・写真も)



コロナ禍での食品利用者から届いた声

○外国につながる方より

・二人の子供が小さくてまだ奥さんが働きに出られません。残業無しの日も多く、定期的に毎月たすけてもらえて本当に助かっています。

○ひとり親の方から

・仕事量が減って困っている時で本当にうれしいです。子どもたちがレトルトカレーを喜んで食べています。食べ盛りの子どもの間食・おやつにも利用させて頂いています。(40代)

・食べ盛りの中学生がいますがおかげで安心して過ごせています。毎回お米は大変助かります。まだまだ苦しく、ぜひ続けてほしいです(40代)

青葉フードシェアネットワークの活動

報告 若林 智子さん

昨春開催したフードバンクかながわのコロナ禍における食支援を学ぶミニフォーラムをきっかけに、青葉区内で「フードドライブ」や「パントリー」の活動が広がり、「青葉フードシェアネットワーク」として連携した活動も進めています。

- ①小学校6年生の教室へ出前授業 写真①
 - ②市ヶ尾デポーでのフードドライブ 写真②
 - ③スペースナナでのパントリー 写真③
- そしていま取り組んでいるのが
- ④フードシェアガイド作成ヒアリング 写真④

各区の区役所に食支援や生活困窮者自立支援制度の活用状況などについてのヒアリングも続けてきました。活動を通じ、食支援の活動の多くを民間団体が担っていることや、各区の取り組み状況には温度差もあること、フードシェアに関する情報が行き届いていないことなど、いくつかの課題に気がきました。

そこで、フードシェアの活動を見える化する「フードシェアガイド」を作ってみることにしました。フードバンクかながわのホームページから登録団体をピックアップしたり、口コミで得た身近な地域の情報を頼りに、フードドライブなどに取り組む団体にお話を聞くことから始めました。なぜ、この活動を始めたのですか? どんなニーズが見えていますか? といったインタビューを通じ、新たな発見や繋がりが生まれています。フードシェアへの参加が広がることを目指してガイドブック作製プロジェクトをさらに進めます。

詳しくは [青葉フードシェアネットワーク | Facebook](#)



フードシェアガイド 作製プロジェクト 始動!



イトーヨーカドーたまプラーザ店でのヒアリング

青葉区資源循環局にもヒアリング

「青葉フードシェアネットワーク」の参加団体は
横浜北生活クラブ生協 / NPO 法人
ピッピ・親子サポートネット / NPO 法人
スペースナナ / フードシェア・青葉 /
フードシェアいちがお / 市が尾デポー運
営委員会 / わかば commons 運営委員会

写真提供: 青葉フードシェアネットワーク